

びいぶる

- P.2～3…………… 議案審議
- P.3…………… 議案等に対する議員の態度
- P.4…………… 陳情
- P.5～11…………… 市政のここが聞きたい「一般質問」
- P.11～12…………… 市政報告会アンケート集計等
- P.12…………… 3月定例会の日程等他



平成27年12月高浜市議会定例会が、11月26日から12月18日までの23日間の会期で開かれました。主な議案等は次のとおりです。

なお、議案等の件名は、次ページの「議案等に対する各議員の態度」の件名欄をご参照ください。

高浜市
選挙管理委員会委員
及び同補充員の選挙

定例会初日に指名推選により、委員に、神谷正典氏、平松正博氏、神谷敏子氏、板倉圭子氏が、補充員に、中川佳子氏、伊藤信夫氏、鈴木みどり氏、岩月正二氏が当選いたしました。

条 例 等

【議案第66号】

借上公共賃貸住宅の家賃等の支払いについて、和解するもの。

【議案第67号】

高浜市の税条例の一部を地方税法の改定に伴い、徴収猶予制度を設け、寄附金税額控除の適用となるNPO法人を追加するもの。

【議案第68号】

借上公共賃貸住宅のロイヤル八幡廃止に伴い、条例を一部改正するもの。

【議案第69号】

消防団員等公務災害補償条例を一部改正するもの。

【議案第70号】

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく、個人番号の利用に関する条例を制定するもの。

【議案第71号】

議会の議員その他の非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例を一部改正するもの。

【議案第72号】

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴い、市政功労表彰規定における教育長の取り扱いを変更するもの。

【議案第73号】

高浜市公民館の設置及び管理に関する条例を、高浜市立高浜南部公民館を廃止し、高浜市南部ふれあいプラザに転用することに伴い、所要の規定の整備を行うために一部改正するもの。

【議案第74号】

障害者扶助料の支給要件を見直すほか、障害者扶助料の加算を廃止するための条例を一部改正するもの。

【議案第75号】

やきものの里かわら美術館の指定管理者を乃村工藝社・NTTファシリティーズ美術館運営共同事業体に指定するもの。

【議案第83号】

高浜市議会会議規則の市議会だより編集委員会を広報・広聴委員会として、その機能を強化するもの。

補 正 予 算

【議案第76号】

一般会計歳入歳出予算総額にそれぞれ7千547万1千円を追加。予算総額をそれぞれ14億121万9千円とする。

○歳入（主な増額要因）国庫・県支出金7千924万5千円。

（主な減額要因）分担金及び負担金715万6千円。

○歳出（主な増額要因）総務管理費9千485万2千円、社会福祉費1億38万1千円。

（主な減額要因）基金費1億5千554万1千円。

【議案第77号】

歳入歳出の総額にそれぞれ4千210万2千円を追加。予算総額をそれぞれ41億4千909万4千円とする。

○歳入（主な増額要因）国庫・県支出金1億19万3千円。

（主な減額要因）前期高齢者交付金6千864万1千円。

○歳出（主な増額要因）療養諸費7千176万4千円。（主な減額要因）基金積立金3千799万8千円。

【議案第78号】

歳入歳出の総額からそれぞれ135万3千円を減額。予算総額をそれぞれ14億3千300万円とする。

【議案第79号】

●保険事業勘定

歳入歳出の総額にそれぞれ5千472万1千円を追加。予算総額をそれぞれ25億3千702万円とする。

○歳入（主な増額要因）国庫・県支出金2千495万4千円。

支払基金交付金1千932万4千円。

○歳出（主な増額要因）保険給付費6千900万9千円。

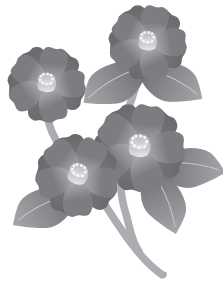
（主な減額要因）基金積立金1千620万1千円。

●介護サービス事業勘定

歳入歳出の総額からそれぞれ423万5千円の減額。予算総額を4千104万1千円とする。

○歳入（主な減額要因）使用料及び手数料252万9千円。

○歳出（主な減額要因）介護予防支援事業費423万5千円。



【議案第80号】

歳入歳出の総額にそれぞれ32万1千円を追加。予算総額をそれぞれ4億6千53万9千円とする。

【議案第81号】

●収益的収入及び支出の変更
○収入（主な減額要因） 営業外収入11万2千円。
○支出（主な減額要因） 営業費用1千169万8千円。

●資本的収入及び支出の変更
○収入（主な減額要因） 補助金362万6千円。

●議会の議決を経なければ流用できない経費
○経費（主な減額要因） 職員給与費842万4千円。

【議案第82号】

○一般会計歳入歳出予算の補正の歳出（主な増額要因） 衛生費の内の保険衛生費85万6千円（主な減額要因） 総務費の内の基金費85万6千円。

議案等に対する各議員の態度		会派名	市政クラブ															公明党	共産党	市民クラブ	開拓志	大家族はまろう							
			鈴木勝彦	北川広人	杉浦敏和	杉浦辰夫	柴田耕一	浅岡保夫	柳沢英希	神谷利盛	杉浦康憲	小野田由紀子	小嶋克文	内藤とし子	黒川美克	長谷川広昌	神谷直子												
種類/番号	議=議案 陳=陳情	議員氏名	○=賛成・採択 ●=反対・不採択 △=趣旨採択																										
12月定例会			結果	○=賛成・採択 ●=反対・不採択 △=趣旨採択																									
議第66号	和解について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第67号	高浜市税条例の一部改正について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第68号	高浜市借上公共賃貸住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第69号	高浜市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第70号	高浜市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の制定について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第71号	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第72号	高浜市表彰条例の一部改正について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第73号	高浜市立公民館の設置及び管理に関する条例等の一部改正について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第74号	高浜市障害者扶助料支給条例の一部改正について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第75号	高浜市やきものの里かわら美術館の指定管理者の指定について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第76号	平成27年度高浜市一般会計補正予算(第3回)	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第77号	平成27年度高浜市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2回)	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第78号	平成27年度高浜市公共下水道事業特別会計補正予算(第2回)	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第79号	平成27年度高浜市介護保険特別会計補正予算(第3回)	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第80号	平成27年度高浜市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2回)	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第81号	平成27年度高浜市水道事業会計補正予算(第1回)	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第82号	平成27年度高浜市一般会計補正予算(第4回)	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第83号	高浜市議会会議規則の一部改正について	可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳第9号	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情	不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●	
陳第10号	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情	不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●	
陳第11号	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める陳情	不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●		
陳第12号	「介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現」を求める陳情	不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●			
陳第13号	愛知県看護職員15万人体制などの実現を求める陳情	不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●				
陳第14号	「商工会を中心とした地域商工業振興に対する支援体制の拡充」についての陳情	趣旨採択	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	
陳第15号	高浜市商工会事業活動支援についての陳情	採 択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	

※幸前信雄議員は議長職のため、表決権はありません。

陳情

陳情の件名は、前ページの「議案等に対する各議員の態度」の件名欄をご参照ください。

陳情

12月定例会に陳情7件が提出され、総務建設委員会で3件、福祉文教委員会が4件が付託・審議され、本会議において採決されました。

◎総務建設委員会

◎福祉文教委員会

■陳情第9号(総)

介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情

【反対意見】

福祉医療制度（子ども医療、高齢者医療）は、県補助対象以上の助成をしているので反対。

【賛成意見】

国保の広域化、国の負担が減らされたままの問題など、問題は山積みで賛成。

■陳情第10号(福)

介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情

【反対意見】

16段階と、きめ細かい配慮もされている。児童虐待やいじめの早期発見には、スクールカウンセラーを配置して取り組んでいるので反対。

【賛成意見】

社会保障を社会の基礎に据えるべき。子育て支援の問題では、施設形態の違いによって働いている人たちの条件も格差があるので賛成。

■陳情第11号(福)

安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める陳情

【反対意見】

本来求められることは、医療に携わる人材の定着とその育成で、現在就業している医療スタッフの定着の促進や離職の防止に重点を置くべきで反対。

【賛成意見】

勤務環境の改善なしに、医療提供体制の改善はあり得ない。労働環境の改善等を行うことの陳情に賛成。

■陳情第12号(福)

「介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現」を求める陳情

【反対意見】

今回の介護報酬改定では、介護職員の処遇改善だけを取り上げれば1・65%のプラス改定となっている。介護従事者の処遇改善は、労使間で決定されるべきであり反対。

【賛成意見】

介護施設の労働者は、全労働者の平均賃金より9万円も低くなっている。介護従事者の処遇改善は、本来国の責任で行うべきであり賛成。

■陳情第13号(福)

愛知県看護職員15万人体制などの実現を求める陳情

【反対意見】

大幅に増員するだけでなく、現に就業している医師や看護職員の定着促進や離職防止に重点を置いた対策を進めることが重要であり反対。

【賛成意見】

介護職員数は受給者数と供給者数に対し、人口10万人対比で全国42位。県議会も、衆参議長に意見書を提出するくらい喫緊の課題であり賛成。

■陳情第14号(総)

「商工会を中心とした地域商工業振興に対する支援体制の拡充」についての陳情

【趣旨採択】

官公需発注における、商工会員を優先した受注機会の確保では、公的事業の発注であり、公平性の原則から趣旨採択。

■陳情第15号(総)

高浜市商工会事業活動支援についての陳情

【賛成意見】

地域資源を活用した事業支援においては、公共の建物に瓦を使用することなどの配慮は必要だと考え賛成。

市議会の様子が、ネットやスマホでご覧になれます

本議会（定例会・臨時会）放送の視聴

■PC向けアドレス

<http://smart.discussvision.net/smart/tenant/takahama/WebView/>

■スマートフォン向けアドレス

<http://smart.discussvision.net/smart/tenant/takahama/WebView/sp/>

■スマートフォン用

QRコード



ご注意ください。

※視聴は無料です。ただし、通信料等は視聴者のご負担となります。
※動画配信となりますので、視聴者の通信料等の契約内容により、高額となる場合があります。
※視聴に際し今一度、視聴環境にかかる契約内容を、よくご確認・納得のうえ、ご視聴ください。



市政の ここが聞きたい!!

一般
質問

一般質問は、定例会で議員が議案に関係なく市政全般について市の方針をただすものです。なお、掲載文は質問議員本人の原稿によるもので、各議員の質問と当局の答弁の要旨は次のとおりです。



小野田 由紀子 議員

平成28年度予算編成に
対する要望書の考えについて

地域見守りネットワークの
構築・体制強化について

進捗状況と今後の取り組み
について問う。

問 「見守りネットワーク委員会」を立ち上げ、関係各機関相互に課題の共通認識と理解を深め、今年8月1日から、SOSメール配信システムの運用を開始している。愛知県の認知症高齢者徘徊広域SOSネットワークと連携してまいりたい。

小中学校における
がん教育の充実を

問 小中学校におけるがん教育の現況と今後の取り組みは。
答 今後は、特に中学校で外部講師の確保を検討し「がん教育出前講座」の利用や文部科学省が平成28年度に予定している、

がん教育教材の活用も充実する。

「認知症カフェ」の
開設について

問 認知症の方の家族支援や居場所となる認知症カフェの開設について問う。

答 高浜市社会福祉協議会が田戸町で建設している、認知症グループホームの中で検討されています。地域共生型福祉施設のうち、一部のスペースを活用し、1週間のうち2日間を宅老所として、1日を認知症カフェとして活用することを考えておみえです。

避難行動
要援護者支援システムを
活用した高齢者、要援護者の
避難体制の整備について

問 地域福祉グループにおいて推進されていますが、進捗状況と今後の取り組みは。

答 本年度はモデル地区として高浜まちづくり協議会において「避難行動要援護者対策実行委員会」を立ち上げ、具体的な取組方法を決定し、本年度末には個別計画の策定が完了する。来年度に残りの4小学校区で、個別計画の策定に取り組んでいきます。

生涯現役の
まちづくりについて



神谷 直子 議員

問 健康自生地はいくつありますか。

答 体を動かす、仲間をつくる、趣味を生かす、食事や買い物を楽しむ等、合わせて78カ所です。

問 何人利用がありますか。

答 500名を超える方々です。

問 国立長寿医療研究センターとの共同開発「脳とからだの健康チェック」の取り組みとは。

答 チェックを受けた方に専用歩行計を渡し、健康自生地を読み取りをします。そのデータをもとに普段の運動量、どのような活動が要介護や認知症の発症を軽減できるかを分析します。

問 今後の課題は。

答 どの地区にも健康自生地を増やし、男性の居場所として、担い手側に回っていただけるように企画できるように工夫しながら、今年度中に88カ所を目標として増やしていきます。

子ども発達センターについて

問 子ども発達センターとは。

答 子どもの出生から継続して、各機関と連携し、ライフステージに応じた相談や支援を行うための拠点として、いきいき広場3階に開設しています。支援の足りない部分や、専門職による支援が必要な場合のお手伝いができるばと考えています。

問 連続研修とは。

答 障害のあるなしに関わらず、保護者の安心につながる支援や利用者の声を届けることで、子育て支援をしています。

生活困窮者の学習支援事業について

問 子どもたちの昼食づくりなど支援をしている団体はいくつありますか。

答 高浜市ほど多くの団体に参加していただけたところはまれで、地域の様々な団体で15です。

問 今後の展開は。

答 貧困の連鎖を断ち切り、自立できるようにしたい。高校卒業を目指すための中退防止や、小学校の高学年に始まる不登校を防ぐため、支援する必要があると考えています。



長谷川 広昌 議員

公共施設のあり方計画と平成28年度当初予算編成について及び長期財政計画の策定について

問 現在開催中の市民説明会において配布されている「公共施設あり方計画推進プラン見直し案」では、流作グラウンドと碧海グラウンドの大規模改修、本庁舎のリース料、中央公民館の取り壊しが平成28年度実施事業として計画に上がっているが、この4カ所の平成28年度当初予算編成状況は。

答 現時点で流作グラウンドは平成29年度以降、碧海グラウンドは平成28年度に7千2百万円程、本庁舎は平成28年度に1億6千5百万円程で予算計上予定。中央公民館は調整中。

問 流作グラウンド大規模改修事業が、現時点で既に先送り。中央公民館の取り壊し費用が、現時点ではつきりと示されないことは残念である。また、市民の皆様への関心が高く、多数の疑問

や意見等いただいている病院の関係は、説明会の時点で新病院の概要と併せて、市の財政負担額も示すのが市の責務だと考えるが、いかがか。

答 新病院の建設に当たっては、20億円を限度とした財政支援を行う。土地については一部借地であるため、従来の賃借料に代わって用地買収費用が発生することを想定している。一方で、新病院に対する運営費や修繕費の財政支援は行わない予定であるが、今後の新病院に関する協議は「新協定書」で対応する。

問 今後市民説明会は開催される。スピードも大切だが、一度立ち止まって考えてみることも必要なことだと考える。市民の皆様の声にしっかりと耳を傾けるとともに、よりわかりやすく説明をする努力、より早く情報をオープンにする努力をしていただきたい。また、新病院の建設費や補助金を捻出できるかどうかの判断材料ともなる「長期財政計画」の策定を、平成28年度当初予算案編成前に議会に示していただきたいが、いかがか。

答 出来るだけ早く「長期財政計画」を示したいが、当初予算案編成前には困難と思われる。

学校施設改修に対する予算編成について

問 平成28年度学校施設改修の予算編成について。

答 学校施設は築30年を超えた校舎が大半で、老朽化に伴う不具合が年々増加している。従来の施設に不具合があった際に保全を行う「事後保全型」の管理から、計画的に施設の点検・修繕等を行い、不具合を未然に防止する「予防保全型」の管理へ転換する必要があると考えているが、突発的にさまざまな施設・設備の不具合が生じている状況から、事後保全型の管理になつている状況にある。来年度の学校施設改修予算編成の考え及び改修の優先順位付けは、児童・生徒の安全・安心を脅かすものと、法定点検や公的機関による検査の結果改善指導のあったもの。学校教育活動に支障があるもの、特に学校から強く要望のものを最優先に修繕を行い



黒川 美克 議員

たい。具体例として、高浜中学校の外壁が劣化し、雨漏りが年々進行して、生徒の安全・安心を脅かす恐れがあるため、公共施設あり方推進プランにある平成30年度予定の緊急修繕の前倒しで実施の検討がある。ちなみに建築業者による高浜中学校の状況確認では、雨漏りがひどい箇所の原因として、天井からではなく、外壁から雨水が染み込んでいくことが分かった。放置すれば雨漏りがひどくなるばかりでなく、外壁の劣化・剥離が進んでしまうため、予算化できないか検討している。また、継続的な課題として、高浜中学校及び港小学校の屋内運動場の非構造部材落下防止対策を図っていきたいと考えている。港小学校には吊り天井はないが、天井照明器具、バスケットゴールスピーカー等の落下防止対策を進める必要があると認識している。

また、各小中学校とも外壁の劣化が進行しているため、まだ建築業者等専門家に診てもらっていない高取小学校及び南中学校について、外壁の目視・打診調査を検討している。

現在予算編成段階で、検討を重ねている最中の答弁であることをご理解願いたい。



小嶋 克文 議員

空き家等の対策について

問 空き家の増加は防災、防犯、環境、更にはまちづくりの面からも大きな問題になる。平成13年の調査では、全国の空き家の戸数は820万戸と言われているが、本市の空き家の戸数は。 **答** 5年前と比べ200戸増加し670戸、住宅総数の3・72%になっている。

問 空き家の実態調査の実施は。 **答** 現時点で、50戸程度の空き家を確認している。直ちに倒壊する危険性のある空き家は確認されていないが、土壁が露出するなど一部損壊の空き家や、立ち木が近隣の道路や家屋にはみ出している空き家等を7戸程度確認している。

問 危険な空き家の情報提供の取り組みは。 **答** 町内会とまちづくり協議会に空き家情報の提供をお願いしている。また、広報へ空き家情報の提供に関する記事を掲載し

ていきたい。

問 今後の空き家対策についての取り組みは。 **答** 市内の空き家の実態把握に努めるとともに、国や県に加え、近隣市の空き家対策の動向やガイドラインを踏まえた条例制定などの動向を注視していきたい。

防災対策について

問 本年度から開始の地域防災リーダー養成講座の開催状況は。 **答** 7月26日にNPO法人レスキューストックヤード代表理事の栗田暢之氏を講師に迎えて前期の養成講座が行われ、32名が参加しました。講演後、防災・減災活動につながる具体的企画を協議する「ワークショップ」を開催。来年の2月には、後期の養成講座を予定している。

問 11月1日に開催された外国人対象の防災訓練の状況は。 **答** 当日は、地震体験車による地震体験や水消火器訓練、「助けて」と大声を出す大声コンテストなどを行い、その後、栗田代表の講義を受講。アンケート調査では、防災訓練に対してとても満足が93%。次回の防災訓練にも全員の方が参加したいとの回答がありました。

問 平成28年度予算編成に向けて市政クラブ政策提言について。 **答** 本市の財政を取り巻く環境は、少子化対策、高齢者対策、公共施設の老朽化問題への対応やインフラ資産の更新を見込むと、長期にわたり厳しい財政運営が続くことが予測されます。歳出では、総合計画との整合性を保ちながら、三つの視点に立って予算編成を行います。▼一点目、中期基本計画の目標達成行動計画である、アクションプランの進捗に向けた必要な予算を計上します。▼二点目、平成27年度に予算計上した新規事業及び拡充事業の目標値に対する実績見込みを確認した上で、平成28年度予算に必要に応じて措置を講じます。▼三点目、限られた財源を有効に活用するために、予算編成会議による協議の結果等を踏まえ、



鈴木 勝彦 議員

平成28年度予算編成に向けて市政クラブ政策提言について

問 平成28年度予算編成方針について。 **答** 本市の財政を取り巻く環境は、少子化対策、高齢者対策、公共施設の老朽化問題への対応やインフラ資産の更新を見込むと、長期にわたり厳しい財政運営が続くことが予測されます。歳出では、総合計画との整合性を保ちながら、三つの視点に立って予算編成を行います。▼一点目、中期基本計画の目標達成行動計画である、アクションプランの進捗に向けた必要な予算を計上します。▼二点目、平成27年度に予算計上した新規事業及び拡充事業の目標値に対する実績見込みを確認した上で、平成28年度予算に必要に応じて措置を講じます。▼三点目、限られた財源を有効に活用するために、予算編成会議による協議の結果等を踏まえ、

緊急度、優先度が高い施策や市民にとって必要な施策に重点を置いた予算配分を行ってまいります。

問 平成28年度のスポーツ施設の整備・改修計画は。

答 碧海グラウンド北面への防球ネット設置と、照明施設の大規模改修を計画しています。

問 (仮称)高浜緑地のグラウンド部分の上部整備の今後の予定は。

答 来年度は、多目的グラウンド部分の暫定供用開始を目標に工事を進めます。衣浦港務所ではグラウンドの造成工事や仮設駐車場の整備、高浜市では防球ネット設置工事など、上部設備の利用に供する工事を進めてまいります。

問 伝統文化・芸術の内外への発信状況は。

答 来年度愛知県では、全国レベルの祭典として文化イベントが開催されます。この祭典を通じて、高浜市の多様で個性豊かな文化を見つめ直し、郷土の文化と魅力を再認識し、地域の文化を育て、次世代に引き継いでいく意識の醸成を図ってまいります。今年度中に高浜市国民文化祭実行委員会を立ち上げ、伝統文化と芸術を内外に発信してまいります。



神谷 利盛 議員

平成28年度予算編成について
市政クラブ政策提言について

問 「市民の関心・愛着・誇りを持ち、力を合わせたまちづくり」の提言に対し、情報発信・情報共有への取り組みと成果及び職員力向上、人材育成に対する取り組みについて。

答 「広報たかま」の充実とフェイスブックの導入により、市民への情報発信に対しては一定の効果があつた。情報共有ではガイドラインをすでに作成しており、平成28年1月から運用していく。成果については、若手職員の「たかま地域経営実践塾」への参加、「しあわせつくり計画」プロジェクトへのチームとしての参加がある。今後、新庁舎建設事業で経験を積ませ、公共施設の建替計画に対応できる人材の育成を図っていく。

問 「アウトソーシング戦略」の検証はしているか。検証により戦略そのものも変化させていく必要があるか、当局の考え方は。アウトソーシングを進めるにあたり、サービスの質の担保はできているか。

答 事業コストの縮減も必要であり、改めて「棚卸し」を行い検証していく。高浜市総合サービスやシルバー人材センター、まちづくり協議会を交えて、より効果的なアウトソーシングの方向性について討論している。各委託先に対して、業務の質を担保するために、適正な監理・監督を今後も続けていく。

問 本庁舎整備事業にはどのような体制で臨むのか。また、この経験を今後の公共施設総合管理計画に対しては、どのように生かしていくのか。それを若手・中堅職員の育成に、どのようにつなげていくのか。

答 市長をトップとして「公共施設あり方推進本部会議」、「インフラ資産検討部会」を設置し、若手・中堅職員を積極的に参加させていく。その実戦経験を高浜小建替計画に反映させる。同時に、専門知識不足や技術不足を補填するために、民間ノウハウも積極的に活用して技術の蓄積を図っていく。お金を使わず、知恵と工夫を職員全員で出し合っ、公共施設の建替計画に対応していく。



杉浦 辰夫 議員

平成28年度予算編成について
市政クラブ政策提言について

問 「タカハマ！まるごと宝箱」と市民映画「タカハマ物語2」の今後の取り組みについて。

答 「タカハマ！まるごと宝箱」は、平成28年1月には「えんちよこ獅子」について、2月には「高浜市における養鰻の歴史」、3月には名古屋市立大学との連携による「かわら聞き書き冊子お披露目会」を開催予定。「タカハマ物語2」は、平成27年11月8日に行われた鬼コンVOLE5でクランクアップし、現在編集作業を進め、2月21日に中央公民館ホールにて、上映会の開催を予定しています。

問 「目指す子ども像」周知の進捗状況について。

答 昨年度から、市内の3歳から15歳の子どもがいる世帯に「めざす子ども像」を周知するカレンダーを配布。また、高浜市立図書館と学校が連携し、親

子で読書する機会を推奨する活動を展開した。

問 「高浜カリキュラム」作成の進捗状況について。

答 小学1年生の生活科で、入学してくる年長児を秋祭りに招待し、一緒に楽しむ学習活動を行う。小学6年生の総合学習で、地震や津波に備えて学区のマップを作製し、自分の命は自分で守るという意識を育てています。

問 高浜幼稚園の認定こども園化と民営化について。

答 給食施設の課題で、平成28年度からのこども園化を見送る考えです。

給食の提供方法や施設の利用範囲、セキュリティ面など、高浜小学校校舎との施設の複合化の状況に大きく影響される面があり、運営にあたっては、民営化も一つの選択肢と考えます。

問 高取幼稚園・高取保育園の民営化と認定こども園化について。

答 高取幼稚園と高取保育園を統合し、高取保育園に隣接する市有地に新しい園舎を建設。具体的な内容は、募集条件を踏まえ、事業者から提案をいただき、採用された事業者と協議して進める。子ども・子育て支援事業計画で、平成30年4月の開園を目指します。



浅岡 保夫 議員

平成28年度予算編成にむけて
市政クラブ政策提言について

問 東部地区工業用地と北部地区工業用地取り組み状況と考え方について。

答 東部地区は、3月に地権者全員の開発同意を得まして、関係機関と早期事業着手に向け協議・調整を進めている。北部地区は、10月に土地所有者に意向調査を実施した。その結果を踏まえ、整備構想を描いてまいります。

問 市としてコミュニティ・ビジネスへの支援の今後の展開について。

答 今後は解決する「テーマ」を定め、チャレンジャーを募りたい。次年度取り組むテーマを「自らの事業によるまちおこし」をテーマとして考えており、他の地域にて新たな価値観を見つけ、先輩起業家を迎え、ともに考え、学んで、動く完全伴走型支援を行っていく。

問 今後の観光行政に対する高浜市の方針について。

答 観光協会の活動範囲の拡大や様々な情報の発信効果が徐々にできてきていると考えており、高浜市の祭りなども市外の観覧者やメディアにも注目されている。これらは観光協会をはじめ、市民や関係団体の活動の結果であると見え、今後も活動を支援していきたい。

問 環境美化推進委員の登録で、小中学校等への支援策が必要と考えるか。

答 不法投棄対策に取り組み子どもたちには必要な資材を提供し、清掃活動を行う子どもたちには、ごみの搬出に使う車両の貸し出しを実施している。そのことにより、参加率の向上ができると考えています。

問 今後の衣浦大橋東交差点の高架事業について。

答 県では、平成30年の立体部の供用開始を目指している。また、高浜から半田方面では、衣浦大橋南側に1車線分の橋（左折専用橋）を、平成32年頃の完成を目標に架設し、橋梁の上は三車線化が図られるとのこと。



平成28年度予算編成にむけて
市政クラブ政策提言について



杉浦 康憲 議員

問 地域の実情に合わせた防災資機材の点検・配備について。

答 町内会、まち協のご意見をいただき、レスキューセットや折りたたみリヤカー、消火器などを配備しております。また、町内会が防災倉庫を新設する際には、補助金を支出させていただいております。

問 子どもも含めた地域防災意識のさらなる向上について。

答 子ども防災リーダー養成講座は、高浜の防災を考える市民の会が、高浜市の将来を担う子どもたちをターゲットとして、防災・減災に対する関心・理解を深めるために取り組んでおられます。

問 消防団をどう位置付けていますか。

答 今後、発生が危惧されております南海トラフ巨大地震などの大規模災害時などにおいて、

消火や救助活動、住民の避難誘導等を考慮する「要員動員力、即時対応力、地域密着性」を有する消防団の役割は極めて大きい。日頃から地域コミュニティの維持及び振興にも大きな役割を果たしている消防団員の確保は、行政の重点課題の一つであると認識しております。

問 防犯カメラの設置について。

答 名鉄三河線の吉浜駅・三河高浜駅・高浜港駅の駅舎周辺が確認できるように、設置を進めております。

問 子どもや高齢者への安全の確保にとって大切な歩行帯・横断歩道、特に通学路の危険箇所の回避等の対策について。

答 通学路の安全確保は、即効性を重視し、白線の引き直しによる路側帯の確立や路肩のカラー舗装化、緑色のベルトに舗装することで対応いたしております。加えて通学路、児童が多く通行する歩道幅員の狭い路線においては、歩車道を分離するブロック等の上部にオレンジ色のラバーポールを設置し、児童の車道へのはみ出しを抑制させます。横断歩道においては、待機場所の安全の確保等、様々な対策を進めております。



北川 広人 議員

平成28年度予算編成に向けて
市政クラブ政策提言について

問 「福祉まるごと相談グループ」の相談体制について、職員の数に左右されない、組織としての支援体制の構築をどう進めていくのか。

答 支援調整会議で、適切な対応の検討をし、アウトリーチによるニーズ把握の必要性を考え、支援に繋げていく。

問 避難行動要支援者への地域による格差のない市全域への展開への考え方は。

答 地域への情報提供に同意された方は、原則、個別計画を作成する。要支援者一人に対し2人ないしは3人の避難支援者を確保する。避難支援者は日頃からの見守り・声掛けに努める等の取組指針を示していく。

問 生活困窮家庭の子どもに対する支援事業は、素晴らしい事業であるが、この取り組みを持続可能なものにしていくための

考え方は。

答 学校・家庭・地域の連携強化と関係団体と市民のさらなる参画の機会拡大のため、子どもへの貧困問題に関する会議体の設置を検討していく。

問 国が進める地域医療構想という新たな枠組の中で、今後どのような医療が地域に求められていくのか。また、地域包括ケアシステム構築になぜ医療が必要なのか。さらには、なぜ市が医療に係る必要があるのか。

答 地域包括ケアシステムとは、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供できる仕組みであり、とりわけ医療の分野では「病院完結型」の医療から、地域全体で治し支える「地域完結型」の医療への転換が求められている。また、在宅医療・介護の一体的なサービス提供体制の構築も求められている。地域包括ケアシステムは、高齢化の進展や地域資源に大きな地域差がある中で、市町村が地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて構築していくことが求められている。



内藤 とし子 議員

2016年度
予算編成にあたり市民要望の
具体化を求める

問 水害問題で、長年被害にあっている地域の具体的な対策を求める。

答 浸水被害の八幡町の側溝の清掃、沢渡町の排水対策等行っている。

問 八幡町の六丁目に空き地(田)があるが、これを貯水(槽)池として残せないか。

答 未利用地の貯水槽は、場所等検討の余地はあるが、答はすぐ出せない。対策としては時間がかかる。

問 介護保険制度の見直しについて多段階制で、16段階は最高が850万円以上になっていくが、他自治体のように1千万円以上にできないのはなぜか。また、低所得者をその分で軽くできないか。併せて介護支援券で、いきいき広場で販売している臭い消しなどを利用でき

るように緩和できないか。

【答】 1千万円以上の試算もあったが、全体のバランスを考慮して決定した。介護支援券の臭い消しへの利用は、要介護者本人のケアに資するものという制約があり、現段階では対象になっていない。

公共施設のあり方計画について

【問】 説明会を5回のうち1回行ったところで新聞に発表したが、どういう見解か。

【答】 高浜市の考え方を市民に向けて説明していくということ、記者に説明している。

【問】 今回の計画は高浜医師会も反対していると聞かすが、市としてどのような見解を持っているのか。

【答】 11月の医師会で御意見をいただき、反対をされたのはお一人の意見と伺っている。改めて12月に説明に伺う予定である。

【問】 市内の医師会と刈谷豊田総合病院は、ネットワーク化がされている。高浜分院の存在意義が、低下しているのではないかと。地域特性に応じて在宅医療・介護の一体的なサービス提供体制の構築が求められており、新しい計画を作成していく。

議会報告会について

去る平成27年11月14日(土)の午後2時から4時、高浜エコハウスにおいて市議会議員全員が出席し、市民に向けた議会報告会を開催いたしました。

議会改革特別委員会、総務建設委員会、福祉文教委員会、決算特別委員会、公共施設あり方検討特別委員会にて審議された主な議案、陳情等の審議経過や内容が報告され、その後、参加者から活発な質疑が行われました。その一部をご紹介します。

アンケート集計結果

来場者数	10名
回答数	9名
市内在住	9名
居住地	青木町、春日町、本郷町、芳川町、論地町
性別	男性 6名 女性 3名
年齢	60代 5名 70代 4名 初めて 3名
参加回数	4回目 1名 5回目 2名

6回目……………1名
7回目……………2名

◆議会報告会はどこで知りましたか(複数回答有り)

- ・広報、市議会だより……………4名
- ・高浜市ホームページ……………1名
- ・議員から聞いた……………5名
- ・ポスター、チラシを見た……………2名

◆報告会の内容

- ・まあまあ理解できた……………6名
- ・分かり難かった……………1名
- ・全く理解できなかった……………1名
- ※未記入により、集計が一致していない設問があります。

アンケートに対するご意見等

報告のあとに質疑時間を設けましたが、その場で出された質疑以外に、アンケートとして記入された質問です。

【質問1】

議会報告会について、報告発表する項目を選んだ理由はなぜか。多くの議案等の説明がない。
【回答1】 各委員会で、重要な議案について選定しております。

【質問2】

三州瓦屋根工事奨励補助金が、平成8年度〜27年度の20年間で4億2千万円支出されていると思うが、効果の評価は高浜市単独の数字か。

【回答2】

三州瓦屋根工事奨励補助金は市単独で、平成8年から地場産業の振興及び瓦を使用し、景観形成促進を図るための補助を始めたもので、平成26年度までに約3億2千5百万円、2千217件の補助を行っています。この額は、市内の三州瓦を使用した住宅を新築、増築もしくは改築、購入した方に補助をした額です。

※回答の金額は決算額です。

【質問3】

市のホームページで市議会に関する情報等が広報されているが、その情報が定例会は平成27年6月議会まで、委員会は平成27年3月まで、議会改革特別委員会は3月分までと、いかにも遅すぎると思う。議会事務局の問題か、議会側で止めているのか分からないが、市民への情報は早くお願いしたい。

【回答3】

大変遅くなり、申しわけございません。事務局の不手際であり

り、決して議会で止めているわけではございません。議員各位にもご迷惑をおかけしております。12月末日現在の状況では、定例会は9月議会まで、常任委員会が9月まで掲載しております。また、公共施設あり方検討特別委員会は10月分まで掲載しております。今後も議会改革特別委員会等、順次掲載してまいりますので、よろしくお願いいたします。

※掲載に当たり、内容等を整理しています。

議会報告会及び市議会へのご意見

そのほかアンケートに、多くのご意見等を記入していただきました。貴重なご意見として、今後の参考にさせていただきますと思います。ありがとうございます。

なお、ご意見は高浜市議会のホームページに掲載させていただきますので、そちらをご覧ください。



3月定例会を傍聴してみませんか

定例会は3・6・9・12月の、年4回開催されます。一般質問等で、市政全般にわたって論議が展開されます。ぜひ一度、傍聴にお越しください。

3月定例会の日程 (午前10時～)

月 日	曜	会議日程	付議事項
2月26日	金	本会議 第1日目	開会、市長招集挨拶、会議録署名議員の指名、会期の決定、諸報告、施政方針、教育行政方針、議案上程、説明、一部採決、報告
3月 2日	水	本会議 第2日目	一般質問
3月 3日	木	本会議 第3日目	一般質問
3月 7日	月	本会議 第4日目	補正予算の質疑、討論、採決、議案総括質疑、予算特別委員会設置、議案委員会付託
3月 9日	水	予算特別委員会	付託案件審査
3月10日	木	予算特別委員会	付託案件審査
3月15日	火	総務建設委員会	付託案件審査
3月16日	水	福祉文教委員会	付託案件審査
3月17日	木	公共施設あり方検討特別委員会	
3月24日	木	本会議 第5日目	委員長報告、委員長報告に対する質疑、討論、採決、閉会

表紙の説明

平成27年11月14日(土)にエコハウスにて開催した議会報告会の一コマです。今回掲載の議案第83号にもお示ししたとおり、広聴機能の強化と合わせ、何とか知恵を絞ってより良いものにしていきたいと思っております。叱咤激励、見守っていただければと思います。



編集後記

平成28年がスタートして、1月も終わりになりましたが、新年のお慶びを申し上げます。同時に、市民の皆様のご多幸をお祈りいたします。

私たちは市民に開かれた議会を目指し、議会の活動を知っていただくため「議会報告会」を今までに8回開催させていただきました。今後も皆様によりわかりやすい報告会にするようにいたします。この高浜市議会だより(ぴいぷる)も、平成28年3月定例会号から横書きに変更し、皆様により見やすい紙面づくりに努めてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。